

南の星

浜松市立南の星小学校
学校教育目標「かがやく子」
学校だより 特別号
令和元年 10月 31日
Tel.053-425-6900



<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/minaminohoshi-e/>

全国学力・学習状況調査について

令和元年4月18日(木)に、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象として全国学力・学習状況調査が実施されました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目標にして、文部科学省が教育委員会の協力を得て、実施するものです。

今年度は、国語と算数の二教科で行われました。この調査は、教科に関する調査と生活習慣・学習環境に関する調査の二種類あります。今年度の南の星小学校の結果と課題、指導の方向について、概要をお知らせします。

○教科に関する調査

今回の調査では、従来のA問題(知識に関する問題)とB問題(活用に関する問題)を統合し、基本的な事項から問題解決までを一体的に問う形となりました。全般的に国語科では、目的や意図に応じて自分の考えを整理して、記述することや漢字の同音異義語を文中で正しく使うことに課題が見られ、算数科では、二つのグラフから特徴を読み取り、それらを関連付けて判断した理由を記述することや、示された計算の仕方を解釈し、そこから発展的に考察・記述することに課題が見られました。

<国語科>

正答率が比較的高かった問題

- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと
- 話し手の意図をとらえながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすること

正答率が特に低かった問題

- 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめること
- 学年別配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと
- 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと

<算数科>

正答率が比較的高かった問題

- 台形についての理解
- 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ること
- 目的に適した伴って変わる二つの数量を見出すこと

正答率が特に低かった問題

- 示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述すること
- 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること
- 示された除法の式の意味を理解すること

○生活習慣や学習環境に関する調査

好ましい表れ

- 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」という質問では、全国平均を大きく上回り、習ったところを確実に身に付けたいと思っている児童が多く、学習に対して前向きな姿がうかがい知れます。
- 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問では、「当てはまる」と答えた児童が全国平均を上回り、教師と児童の信頼関係が構築されています。児童に寄り添う指導ができていたことの表れがみられました。
- 「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか」という質問に対して、利用率が全国平均を上回り、本校の児童の読書好きの傾向が表れていました。
- 「授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか」という質問では、全国の平均を大きく下回り、本校では、十分にICT機器を取り入れた学習が進んでいることがわかります。

改善が必要なことから

- 「学校の決まりを守っていますか」という質問では、全国平均よりも低く、学校での生活について道徳の学習を中心に指導していく必要がありそうです。
- 「今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか」の質問では、「書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた」「書く問題は全く解答しなかった」という児童が平均より多かったです。

今後の課題と対応

- 基礎的・基本的な内容の定着に向けて、今後も、分かりやすい授業に努めていきます。また、問題文を読んで、わけや求め方を書くことを問われると、じっくりと考えずに、諦めている児童が多いことから、「文を読む力」「言葉で自分の考えを書く力」が養われるような学習活動や学習形態を工夫していきたいと思ひます。
- 道徳の学習やピアサポートを通して、規範意識や公共心の育成を、話し合い活動を取り入れながら、身に付けさせていきたいと思ひます。
- また、何事に関してもあきらめずに、目標をもって最後までやり通す気持ちを育んでいきたいと思ひます。御家庭での御協力もよろしくお願ひします。